

敬樹園だよりvol.65

ikeyuen

西円山ビルズ・STORY vol.21
西円山敬樹園の一日
第4回目～深夜から起床～

●理事長ご挨拶●

●施設における感染対策について●

●Photo Snap(開園記念式典/クリスマス会)●

●行事album(節分/ひな祭り)●

●topics(介護の現場から/ご当地グルメで日本一周旅行)●

●西円山敬樹園におけるICT化への取り組み vol.3●

●新入職員紹介、異動職員挨拶●

●パートナーシップ除排雪/家族アシケートのお礼●

施設広報誌ご挨拶



コロナ禍での施設運営にご理解と
ご協力いただき感謝申し上げます

理事長 谷 内 好

猛威をふるった新型コロナとの闘いも3年がたち、ようやく平静を取り戻すことができる状態となり、新たな気持ちで新年度を迎えることとなりました。

未知のウィルスとの闘いのもとで、「安心」と「安全」を第一に考え面会の制限や通所サービスの休止など、ご利用者はもちろんご家族にはご心配とご不便をお掛けしてきました。

感染対策に最善を尽くすなかで、この間の施設運営の方針にご理解とご協力をいただき今日にいたりましたことに、こころからのお礼と感謝を申し上げます。

しかしながら、国は完全な終息を宣言しておりませんので、暫くは気を抜くことはできません。これまでの感染対策を続けながら、周りの動向や専門の方々のご意見をお聞きしながら、安心して介護サービスを受けていただける環境を整えてまいります。

一層のご理解とご協力を宜しくお願ひいたします。

施設における感染対策

昨年の12月2日(金)にご利用者1名が新型コロナウイルスに感染している事が判明し、その後の約2週間の間に感染が拡大しご利用者40名、職員6名の計46名が感染する結果となってしまいました。終息までの期間、ご家族や関係する多くの皆様にご心配をおかけしました事に深くお詫び申し上げます。

現在では以前と同様の日常の生活を取り戻し、季節の行事や少人数での活動が再開されています。

令和5年5月8日から新型コロナウイルスは感染症法上の分類が変更され、2類から5類へ引き下げられる事が決定しています。また感染対策も緩和傾向にあり、3月13日からはマスク着用についても個人の判断に任せられるようになり、様々な社会活動が再開されています。この様な傾向は社会全体がウィズコロナの新たな日常を再構築する段階に入ったことである事を意味します。

しかしながら、私達介護施設では感染症に対し常にハイリスクである事を忘れてはならないのだと考えています。そのため、急激な緩和は難しく、その時々の状態に合わせて感染対応を行いながら新年度も安心、安全でぬくもりのある施設運営に努めてまいります。

西円山敬樹園 施設長 菊地一朗

•Photo Snap•



4/7

開園記念式典

西円山敬樹園は昭和57年4月に開設し、今年で開園41周年を迎えました。4月7日に各階の食堂にて開園記念式典を行い、菊地施設長、向医師よりご挨拶をいただきました。

昼食には祝い膳として、敬樹園の長い歴史の中で初めて握り寿司が提供され、ご利用者からは、「わあ～お寿司だ！」と嬉しそうな声が聞かれ、「まぐろが美味しいかった！」などと、大変好評でした。今回の握り寿司の提供は、栄養管理課で定期的に実施している食事満足度調査のご意見から実現したものです。

これからも敬樹園での生活を楽しんでいただけるよう、職員一同精進してまいります。



▲菊地施設長と向医師
のご挨拶。



1/25

クリスマス会

新型コロナウイルスの感染対策期間であったため、今年は1か月遅れでサンタクロースが敬樹園にやってきました！遅めのサンタクロースの登場に、ご利用者からは「あんた誰？今何月だい？」と、少し戸惑いの声も聞かれましたが、サンタクロースからプレゼントとして《ひざ掛け》をお渡しすると、喜んでいただきました。

久しぶりに行事を開催することができ、ご利用者・職員一同楽しいひと時を過ごすことができました。



一カ月遅れましたが、メリークリスマス☆

節分

鬼が来たぞー!

2月3日、敬樹園にも赤鬼と青鬼がやってきました!今年もご利用者のお部屋を訪問させていただき記念撮影♪「豆はないのかい?」と鬼退治をする気満々のご利用者もいらっしゃいました。

「健康で過ごせるように鬼退治してください」と金棒を持っていただくと、笑顔で「えい!」と優しく鬼の金棒を振ってくださいました。



行事アルバム

ひな祭り

今年のひな祭りは毎年恒例のひな人形を飾つただけではなく、リハビリ課でご利用者と一緒に飾りを作成しました。

初めは「出来るかな?」と話されていたご利用者も、ハサミで切ったり、のりで貼ったり、ペーパーフラワーを開いたりと、助け合ながら作りました。

出来上がった飾りを廊下に掲示すると、「可愛いねえ♪」と皆様笑顔になっていました。



topics

介護の現場から vol.6



市内でもまだコロナは終息してはいませんが、徐々に制限も緩和されつつあります。敬樹園でも、少しずつ行事が再開してきています。大人数での行事はまだ難しい部分はあります。また、密にならないよう距離をとらながら雰囲気を楽しんでいただけれど、以前の様にご利用者同士でお話しすることは。以前の様にご利用者同士でお話しします。

まだまだ油断を出ませんが、皆様に増えってきたことで、笑顔も増え活気があります。いつも、介護職員一同サポートしていきたいと思います。

トピックス

ご当地メニューで日本一周旅行

管理栄養士が増える3名体制となり、コロナ禍でも食事に楽しみや変化を感じて頂こう変化を感ずるようメニューを企画しました。興味をもつて頂けるようメニューを掲示し、給食を委託している協力の協力のもと、昨年9月から毎月一回実施し好評を得ております。



Information and Communication Technology

西円山敬樹園におけるICT化への取り組み

vol.03

ICT化委員会

ほのぼのnext

西円山敬樹園に介護ロボット(=ICT機器)三種の神器がそろいました!

西円山敬樹園でいうICT三種の神器とは、①見守り機器(前回ご紹介したaams)、②介護記録ソフト、③インカムの3つです。今回は②の介護記録ソフトについてご紹介します。

遡ること6年前、介護記録はすべて手書きでした。当時は保管方法や手書きの記録作業に時間がかかりました。そこからパソコン、タブレットを導入し記録業務の効率化が図られ、今年3月には更なる効率化を目指し、介護記録ソフトを「ほのぼのnext」に一新しました。

今まで日常の記録や、健康状態(体温・血圧等)、食事摂取量、介護保険の情報などは一つの介護ソフトを使用しパソコンやタブレットで共有していました。

「ほのぼのnext」への変更によってご利用者の介護・医療に関わる全ての事柄を、今まで以上に一つのソフト内で情報共有する事が出来るようになりました。(図1)。

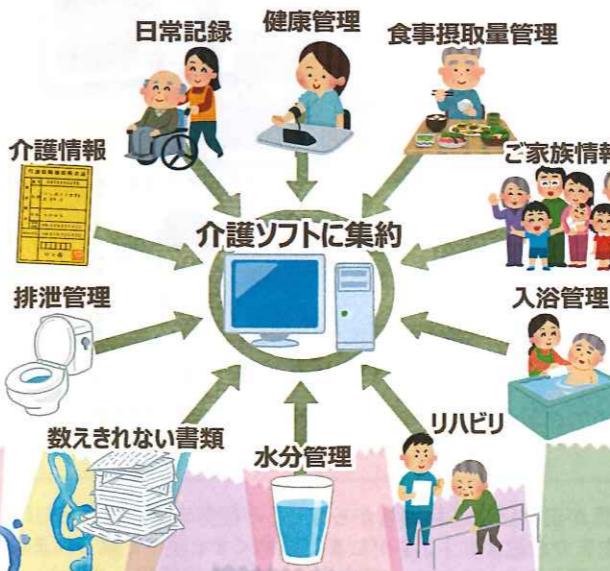
ご利用者の状態把握や多職種での情報共有がより迅速にできる様になりました。

介護ロボットは、少子高齢化による人手不足が叫ばれている世の中で、私たちの生活を支えていく仲間として大きな期待が持たれております。実際に多くの施設で導入が進み効果が確認されています。ただし、介護ロボットを有効に使用していくには、一人一人の職員が「難しそう」という先入観をなくして、使用方法に慣れることが

次号では三種の神器の3つ目、インカムについてご紹介いたします。員も努力していきます。

ほのぼのnext ～多数ある紙媒体の情報を一つの介護ソフトで一元化～

※図1



ICT(介護ロボット) 三種の神器

- ①見守り機器(aams)
- ②介護記録ソフト(ほのぼのnext)
- ③インカム(インターラム)



お知らせ

新入職員紹介・異動職員挨拶

新入職員



氏名 刘 海清
所属部署 生活支援課
ひとこと

介護を学ぶために中国からきました。“いつも笑っている人のところには自然に幸福がやってくる”笑顔いっぱいです頑張ります！

新入職員



氏名 傳法 峰
所属部署 生活支援課
ひとこと

特別養護老人ホームのユニット型で3年以上経験し、12月より敬樹園で勤務させていただいております。たくさんの方と関わることを楽しみにしています。よろしくお願いいたします。

新入職員



氏名 桑丁 才吉
所属部署 生活支援課
ひとこと

早く皆様に馴染んで、仕事を覚えるように頑張ります！よろしくお願ひいたします。

新入職員



氏名 大黒 竜也
所属部署 生活支援課
ひとこと

介護経験は少ないですが、少しでもご利用者が不安のない生活を送られるように一生懸命頑張ります。よろしくお願ひいたします。

新入職員



氏名 鈴木 凌
所属部署 生活支援課
ひとこと

4月1日より西円山敬樹園に入職しました。これから1日でも早く仕事を覚えて皆様の力になれるよう精一杯頑張っていきます。

新入職員



氏名 藤間 智世
所属部署 生活支援課
ひとこと

特にきっかけなく始めた介護の仕事でしたが、両親が認知症を患った事で介護の仕事の大切さを感じました。日々勉強をして、多くの方が笑顔になれ、安心できる介護をしていきたいと思います。

新入職員



氏名 水村 三奈子
所属部署 生活支援課
ひとこと

四季折々を一望できる西円山敬樹園に4月1日より入職いたしました。皆様と笑顔溢れる毎日を過ごしていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

新入職員



氏名 高橋 幸子
所属部署 介護予防センター
ひとこと

未経験の職種ですが、これまでの経験を活かし何事にも挑戦心を持ち、地域の方々との出会いを大切に日々笑顔で頑張ります。

異動職員



4月から、るすつ銀河の杜より異動となりました。西円山敬樹園で4つの施設となります。今までの経験を活かしてご利用者の支援を行ないます。音楽や釣りが好きです。お会いした際にはお気軽に話しかけてください。

●生活支援課 副主任
まつだ ゆうた
松田 勇太

異動職員



昨年12月より、月寒まさがおの郷へ異動となりました。在職中はもとより、近年はコロナ禍で様々な制限がある中、ご利用者並びにご家族には沢山のご協力と労いの言葉を頂き、大変心強く励まされました。敬樹園での学びやご縁を糧に新しい環境でも頑張ります。19年間大変お世話になり、ありがとうございました。

●生活相談課
かわはら ゆか
川原 友華

パートナーシップ除雪

2月19日(日)に、敬樹園に続く道路のパートナーシップ除雪が入りました。ドカ雪が降ったあとで車がすれ違えないほど狭くなっている道を綺麗にしていただきました。

現在はすっかり雪も溶けて通行しやすくなっていますが、3か所カーブがあり先が見えにくく、バスやトラックなど大型車も通行するためご来園の際はスピードを落とし安全運転でお越しください。



家族アンケートのお礼

2月にお送りしました『家族アンケート』の回答にご協力いただきありがとうございます。集計結果につきましては、4月発送の請求書に同封しておりますのでご確認ください。また、ホームページにも掲載しております。

今回頂戴しましたご意見につきましては、今後の施設運営に反映できるよう検討してまいります。今後ともよろしくお願ひいたします。

